

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要									
タンク専用室造	壁	延焼のおそれのある外壁				床			
		その他の壁				出入口	(しきい高さ cm)		
	屋	根				その他			
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造			階数		設置階			建築面積	m ²
			建築物の構造概要						
タンクの構造、設備	形 状					常圧・加圧(kPa)			
	寸 法					容 量			
	材質、板厚								
	通 気 管		種 別			数	内径又は作動圧		
							mm kPa		
	安 全 装 置		種 別			数	作 動 圧		
				kPa					
液量表示装置					引火防止装置		有 ・ 無		
注 入 口 の 位 置						注入口付近の 接 地 電 極		有 ・ 無	
ポンプ設備の概要									
採 光 、 照 明 設 備					換気、排出の設備				
配 管									
消 火 設 備					警 報 設 備				
工 事 請 負 者 住 所 氏 名			(電話)						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

備考 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。